**○校外学習時等における緊急避難場所選択のポイント**

・標高20m以上が確保できる場所であること（自然地形が望ましい）

・津波避難ビルであること（表示）

・垂直避難を優先すること

・安全な避難路が確保できること（複数あることが望ましい）



**○校外学習時等における防災事前チェックポイント**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | ことがら | チェック |
| １ | 引率責任者と学校との連絡手段が十分確保・確認できているか |  |
| ２ | 校外学習参加者名簿に緊急連絡先が明記されているか |  |
| ３ | 引率団内での連絡手段が十分確保・確認できているか |  |
| ４ | 学習場所周辺で起こりうる災害とその規模について事前把握を行っているか（震度，浸水予測，津波到達時間予測等） |  |
| ５ | 災害発生時の現地責任者を決めているか（順位付け・複数） |  |
| ６ | 学習場所周辺の緊急避難場所について事前把握を行っているか |  |
| ７ | 移動時に利用する交通機関への連絡先が確認できているか |  |
| ８ | （徒歩移動時）移動時の緊急避難場所について事前把握を行っているか |  |
| ９ | 宿泊施設における非常口，非常用設備等の確認が出来ているか |  |
| 10 | 学習場所周辺の医療機関，収容避難場所について事前把握を行っているか |  |
| 11 | 保護者等に安否情報を伝える手段を確保しているか |  |
| 12 | 緊急時に備えて，学校残留者のうちから緊急派遣する者を決めているか |  |
|  |  |  |
|  |  |  |